

みんなで取り組む防災・減災 ひでんんの防災知恵袋

「線状降水帯」について知ろう！

こんにちは、ひでくんです。
今回は、最近テレビのニュースなどでよく耳にする「線状降水帯」についてお話しします。

「線状降水帯」ってなに？

積乱雲が列のように次々にたくさん集まり、数時間にわたって同じ場所を通過、または停滞することによってできる、強い雨のエリアのことです。気象レーダーの画像を見ると、雨の範囲が細長く線状に広がっているため、こう呼ばれます。

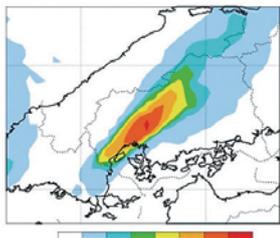
「線状降水帯」は数時間にわたってとても強い雨を降らせるので、土砂災害などを引き起こすおそれがあります。

日ごろから地域の危険箇所や避難場所を確認し、避難経路、家族との連絡手段などを決めておきましょう。

▼ 防災対策課

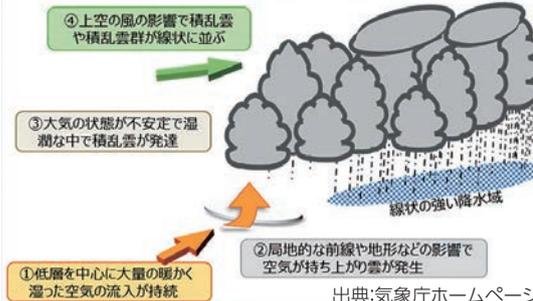
☎ 23 3 5 4 8

● 線状降水帯の例(平成26年8月の広島県の大雨)



気象庁の解析雨量から作成した、平成26年8月20日4時の前3時間積算降水量の分布

● 線状降水帯の代表的な発生メカニズムの模式図



出典:気象庁ホームページ

令和4年6月1日から「線状降水帯予測」が開始されました。
予測情報が発表された場合は、気象情報に注意して、災害への心構えを高めましょう。



◆ 田原城周辺
田原城跡の「桜門」では、樹齢約100年のイチヨウが黄金色に染まり、11月初旬から中旬にかけて見頃となっています。城内の木々も赤々と染まり、現在ある二ノ丸櫓や石垣、堀などと一緒に風情ある景色を写真に撮って楽しんでみるのはいかがですか。また、田原市博物館では、田原市の歴史と文化を感じることができます。ぜひ立ち寄ってみてください。

◆ 滝頭公園
今回は、秋に楽しめる紅葉スポットを先取りして紹介するきゃべ☆



▼ 商工観光課

☎ 23 3 5 2 2

紅葉に癒されながら秋の散歩を楽しんでほしいきゃべ☆



◆ 蔵王山
ふもとの権現の森から歩いて登ることができ、頂上からは頂上から、紅葉と一緒に田原市を一望できます。夜は頂上の展望台が秋をイメージしたカラーにライトアップされますので、また違った雰囲気を感じることが出来ます。

◆ 滝頭公園
ウォーキングコースは500m、1000m、1400mから選ぶことができます。きゃい☆



約5000本ある木々の紅葉が11月中旬から見頃を迎えます。また、体力に合わせて選べるウォーキングコースを回りながら、紅葉を楽しむことができます。



キャベゾウ・かいくんの 渥美半島☆観光大使の2人が、きらり☆と光る田原市の観光資源をご紹介します

渥美半島きらり☆ゆるるさんぽ

